

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		身体拘束をしない。	身体拘束ゼロを目指す。	定期的に会議・研修会を開催する。 職員の意識改革。	3ヶ月
2		心身の活動性を高め体力維持に努める。	身体の拘縮予防、体力維持、気分転換を図る。残存機能の低下を防ぐ。	毎日ラジオ体操を行う。個々の趣味、特技などの能力を引き出し支援することで意欲向上を図る。	3ヶ月
3		火災訓練は全員での取り組みが必要である。	火災訓練の内容を熟知する。	火災訓練を的確に行う。	6ヶ月
4		家族の方の面会が少ない。	本人の暮らしぶりについて知ってもらう。	家族の方に暮らしぶりについてたんぼぼ新聞と共に送付する。意見を聞く機会を増やす。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。